

2016年5月吉日

SuperSports XEBIO 宮城県フットサルオープンリーグ 2016

実施要項（案）

1. 名称 SuperSports XEBIO 宮城県フットサルオープンリーグ 2016
2. 主催 宮城県サッカー協会フットサル委員会
3. 主管 宮城県フットサル連盟
4. 日程 2016年7月～ の土曜日・日曜日・祝日
5. 会場 石巻市桃生農業者トレーニングセンター
美里町南郷体育館 他
6. 表彰 優勝チームに表彰状を授与する。
また、宮城県フットサル連盟が認めた上位2チームに、宮城県フットサルリーグ2部参入戦への出場権を与える。
7. 参加資格
 - (1) 日本サッカー協会に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - (2) 前項のチームに所属する2001年4月1日以前に生まれた選手であること。
 - (3) チームを構成する選手の過半数以上が、「宮城県在住」、「宮城県在勤」または

「宮城県在学」のいずれかであること。また、選手・役員およびチームは、他地域・都道府県フットサルリーグに同時登録・出場していないこと。

- (4) 1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、試合中同時にプレーできるのは2名以内とする。
- (5) 日本サッカー協会発行の電子選手証（写真付）の写しを、試合会場に持参（携行）していること。
- (6) 傷害保険（スポーツ保険等）に加入していること。
- (7) チームの代表者が20歳以上であること。

8. ユニフォーム

- (1) リーグ登録票に記載されたものを着用し、登録後の変更は認めない。
- (2) ユニフォーム（シャツ・パンツ・ストッキング）は、色彩が異なる2種類のユニフォームを準備し携行すること。GKに関しても、FPと異なる色彩の2種類のユニフォームを準備し携行すること。
- (3) 審判員が通常着用する黒色と同一または類似のシャツは用いることはできない。GKについても同様である。
- (4) 選手番号については「1」から「99」までの整数とし、「0」は認めない。また、「1」はGK専用とし、FPでの使用（兼任含む）は認めない。
- (5) FPのシャツと色の異なるビブスを2セット準備し携行すること。
- (6) その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会ユニフォーム規程に則る。

9. 競技規則

- (1) リーグ実施年度の日本サッカー協会「フットサル競技規則」及び宮城県フットサル連盟の決定事項による。
- (2) 本リーグで退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については、宮城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会に諮り、決定する。
- (3) 本リーグで警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (4) 競技時間は前・後半各15分のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルを7分とする。※参加チーム数により変更する
- (5) 使用球は、日本サッカー協会認定のフットサル4号球とする。
- (6) シューズは、靴底の接地面が紺色または白色のシューズを用い、スパイク及び靴底

が着色されているものは使用できない。

- (7) FPとして試合に登録された選手がGKとしてプレーする場合には、GKのシャツと同じ色彩であることとし、試合前のMCMにおいて承認された場合に限り着用を認める。また、当該選手が着用するGKのシャツには選手自身の番号を付けなければならない。なお、張り番の場合、実際のシャツの色彩および番号の色と、張り番の布の色彩および番号の色は同じでなければならず、また、四辺をしっかり止めること。
- (8) ベンチ入りの人数は、スターティングメンバーを含め15名（役員3名・選手12名）を上限とする。

10. 競技方法

- (1) 1回戦総当たりのリーグ戦の後、上位リーグおよび下位リーグを実施する。※参加チーム数により変更する
- (2) リーグ戦における勝点は、勝ち/3点、引き分け/1点、負け/0点とする。
- (3) リーグ戦における順位は、以下の順序により決定する。
 - ①勝点
 - ②当該チーム間の対戦成績
 - ③当該チーム間の得失点差
 - ④当該チーム間の総得点数
 - ⑤リーグ内での総得失点差
 - ⑥リーグ内での総得点数
 - ⑦警告・退場に基づくポイントがより少ないチーム
 - 警告1回：1ポイント
 - 警告2回による退場1回：3ポイント
 - 退場1回：3ポイント
 - 警告1回に続く退場1回：4ポイント
 - ⑧抽選
- (4) 前期の成績を上位リーグおよび下位リーグに持ち越し、上位リーグの中から1位～4位、下位リーグの中から5位～8位を決定する。

11. 登録申し込み

- (1) 登録人数は1チームあたり26名（役員6名・選手20名）を上限とする。
- (2) 登録申し込みは、2016年6月23日（木）21:00必着とする。

- (3) リーグ参加費の金額・支払方法等は代表者会議にて決定する。なお、代表者会議は、「6月26日（日）午後@古川」、「7月2日（土）午前」または「7月3日（日）夕方以降」のいずれかを予定しております。申し込み受け付け後、ご連絡いたします。

12. 審判

- (1) 宮城県サッカー協会審判委員会より主審を派遣する。
- (2) 第2審判・第3審判に関しては帯同審判制とし、各チームより有資格者を3名以上登録し、担当する。なお、新規参加チームに関しては一定期間猶予を与え、別に定めるフットサル4級審判新規講習会に参加し取得すること。
- (3) 登録した有資格者が不在の場合は、各チームで代役を手配し、審判証（写真付）を持参のうえ担当させること。

13. リーグ規則

- (1) リーグ規則に違反し、又はその他不都合な行為があった場合には、宮城県フットサル連盟理事会に諮りその処分を決定する。また、指摘された事項は、可能な限り早急に改善・対応すること。
- (2) 長袖のインナーを着用する場合は、袖の主たる色と同じ色とする。左右の袖で色が異なる場合は、それぞれの袖の色と同じ色とする。また、インナー（袖部分）は単色・無地とし、メーカー名・模様等のあるものは認めない。パンツのインナーに関しても同様の解釈とし、膝上のインナーのみ可とする。
- (3) 試合開始時間5分前に出場選手は審判からのメンバーチェックを受けることとし、メンバーチェックに遅れる選手をMCMで事前に申告し、到着次第第3審判のメンバーチェックを受けてから出場可能とする。
- (4) (3)のメンバーチェックの時点で、チームの選手が5人に満たない場合は当該試合を没収し、当該チームの勝点をマイナス5（得点を0対5の不戦敗）扱いとする。
- (5) MCMを試合開始60分前（第1試合は45分前）に行う。MCMの遅刻は、試合開始時刻30分前までに行えば試合を行うことができる。ただし、その試合の勝敗の勝点については、勝ち/2点、引き分け/0点、負け/マイナス1点とする。
- (6) (5)において、MCMを試合開始時刻30分前までに行うことができなかった場合、当該試合を没収し、当該チームの勝点をマイナス5（得点を0対5の不戦

敗) 扱いとする。ただし、不測の事態による遅刻については、宮城県フットサル連盟の裁定により、催行又は延期等を判断することができる。

- (7) 試合中、ピッチ上の選手が 3 人未満となったチームを試合放棄とし、敗戦扱いとする。なお、その際の得点は、0 対 10 または試合を放棄した時点での当該試合の得失点差がそれ以上であればそのスコア (0 対得失点差) での敗戦とする。
- (8) ベンチ入り役員は 3 名までとし、当日試合に出場しない選手を役員としてベンチ入りさせることはできない。
- (9) 役員の追加登録は書類を提出し受理されてから 7 日後、選手の追加登録は書類を提出し受理されてから 14 日後からベンチ入りを認める。
- (10) オフィシャル担当チームは、運営全般 (MCM 進行含む)、第 2 審判 (有資格者)、第 3 審判 (有資格者)、TK、記録、得点ボードを担当する。
- (11) 会場設営および会場撤収は、第 1 試合および最終試合のオフィシャル担当チームが責任をもって行う。
- (12) 出場選手の着替えは更衣室等で行うものとし、原則として、観客席での着替えを禁止する。なお、着替え場所については、指定場所で行うものとする。
- (13) 会場内での貴重品等の管理はすべてチームで行い、盗難等の被害については、主催者側では一切の責任を負わないものとする。
- (14) ごみは、すべて各チームで必ず持ち帰ること。
- (15) 各会場の利用規則を遵守すること。
- (16) リーグ中における選手・役員の事故については、チーム側で一切の責任を負うものとする。
- (17) 試合開始 5 分前から試合終了後ベンチアウトまで、ベンチでの写真撮影・ビデオ撮影を不可とし、ベンチへの電子機器の持ち込みを不可とする。また、メンバーチェック後の入場や、タイムアウト後およびハーフタイム後の試合再開がスムーズにいくように、審判の合図後に円陣を組んだりしないようにすること。